



りゅうせい



第2025-9号

令和8年 1月15日

文責 内藤 賢

2学期をふりかえって

2学期終業式での児童代表の発表を掲載しました。

8月末の始業式には、校長から次の3つを話しました。

- ①チャレンジしてほしい
- ②やりきる「よさ」を感じてほしい
- ③お互いに助け合い、認め合って過ごしてほしい



様々な行事や学習内容がたくさんある2学期でした。2名の代表者は、チャレンジして、最後までやりきった「よさ」を発表することができました。子どもたちは、こうして確実に成長していきます。支えてくれたおうちの人、先生たちや仲間にも感謝です。

三年生代表

二学期がんばったこと冬休み楽しみなこと

わたしが二学期がんばったことは、二つあります。

一つ目は、運動会です。西っこトルネードは、一年生から六年生まで、いきをあわせて、手をはなさずに進まないところ込んでしまうので、ぼうをしつかりにぎつて、ころばないようになるのがとてもたいへんでした。なので、なんどもみんなで練習をがんばって、本番はころばずに進むことができました。

二つ目は、せんきょかんり委員です。立会えんぜつ会で話すのはドキドキしましたが、学校でも家でも、言葉をしつかりおぼえて、みんなの前で言うことができました。がんばってきてよかつたなと思いました。

そして、冬休みに楽しみなことは、お正月です。とおくにいてふだんなかなか会えないところたちや、おじいちゃんおばあちゃんたちに会つて、お話しやゲームをするのがとても樂しみです。お正月を元気に楽しくすごしたいと思います。

六年生代表

2学期にがんばったことと中学生に向けて

私にとって、2学期はとてもいそがしく、充実していました。特に心に残っている活動は、運動会です。私は、西っこトルネードのリーダーとして活動しました。みんなに分かりやすいようにキ

ーワードを考えて紙に書いたり、説明の仕方を工夫したりしました。運動会の取り組みを通して、みんなに何かを伝えることはこんなに大変なんだなと感じました。先生たちがこれを毎日していると考えるとすごいことなんだな、とも感じました。練習を繰り返しやつていくと、説明することにも慣れてきました。運動会本番は、私達トルネードリーダーの伝えたポイントをみんなが意識してできていたので、練習を頑張ったかいがあったと思いました。

次にピアノ伴奏です。私は、ロング音楽集会でコスモスという曲の伴奏をしました。今まで何回か伴奏をしたことがあったけど、全校児童とその保護者がいる中で弾くのはとても緊張して何回やつても慣れません。失敗しないかそわそわする気持ちもありましたが、スピードなどを意識して、無事に最後までやりきりました。終わったあとは、ホッとすると同時に大きな達成感がありました。私は、人前に立つと緊張してしまうけれど、西っこトルネードやピアノ伴奏を通して少しずつ人前に立つて何かをしたいという気持ちに変わっていました。

中学生になつたら、部活動が始まつたり、勉強が難しくなつたりして大変になるとと思うけど、中学校生活も楽しみながら過ごしていきたいです。卒業するまであと少しだけど、やり残した後悔がないように友達や先生と過ごす毎日を大切にしていきたいです。実りある小学校生活の3学期にするため冬休みは勉強に、遊びと全力で頑張ります。

◇選挙管理委員の仕事をがんばってきたことを発表してくれて嬉しいです。どのようにがんばってきたのかがみんなにわかるからです。仕事を前向きに「やりきった」ことで、きっと自信になつたことでしょう。

◇リーダーとしての努力が書かれ、結果につなぐことができました。伴奏の方は、自分との戦いです。無事に最後までやりきったのは、練習の賜でしよう。堂々と緊張を乗り越えました。やりきったことで、尊く、強い精神力を得ることができました。



心新たに、3学期のスタート！

3学期始業式では、校長から次の3つを話しました。

- ①今年は午年、馬は「前進」「飛躍」の象徴。これまで取り組んできたことをさらに進め、レベルアップできるように引き続きがんばってほしいこと。
- ②新しい姿・新しい自分を見せられるように、誰かに言われたのでなく、「自分でがんばってみたいと思い、自分で決めた目標」に取り組んでほしいこと。
- ③「仲間と助け合い、認め合う」ために、
仲間と助け合い、認め合える自分でいたいと思えること、助け合い、認め合う勇気を持つこと、そして、行動すること。

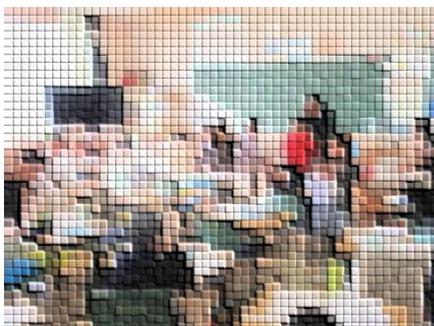
また、先生方には、まとめとなる3学期の指導として、以下をお願いしました。

- ・「4月からは④年生だから、3学期は、④年生を意識してすごそうね。④年生0学期だよ。」との言葉がけで、子どもたちのがんばりをむやみにあおらないこと。次学年への意識付けは大事だが、3学期には3学期の大事な教育活動がある。次学年が不安になるような「0学期」にしない。(0学期の言葉がよくないわけではありません。)
- ・子どもたちのがんばりに気づき、認め、励ます。子どもたちが、次学年を楽しみにできるように、がんばってきたことに「手応え」を感じさせる、教育者としての支援をする。

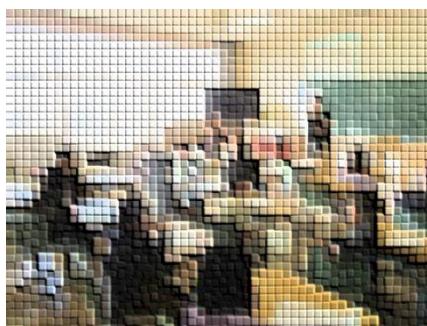
3学期も、めざす学校像「行きたい 行かせたい 行ってみたい学校」実現のために、竜王西小学校みんなで力を合わせてがんばっていきたいと存じます。引き続き、温かい御理解と御協力をお願いいたします。

3学期始め学級活動のようす

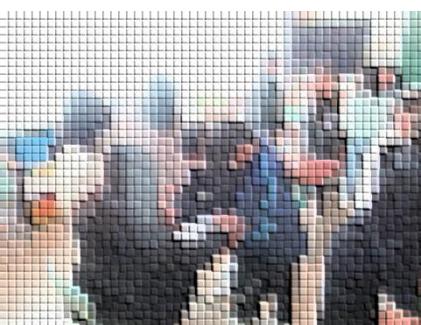
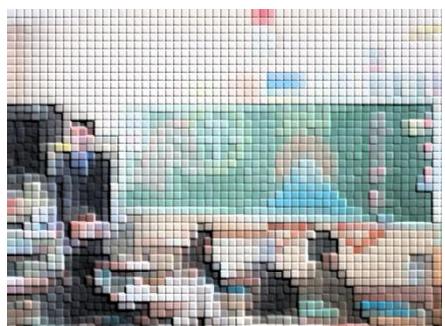
提出物を出す1年生



学級担任の指示を聞く2年生



学級担任の話を聞く3年生



係の話し合いをする4年生



学年で話を聞く5年生



学年で話を聞く6年生

